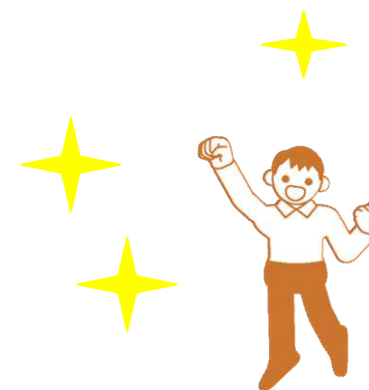


次期学習指導要領対応授業力向上研修

## 授業実践前サポート研修③



# 特別支援学校における 資質・能力を育成するための カリキュラム・マネジメント



静岡県総合教育センター  
専門支援部 特別支援課

# カリキュラム・マネジメントとは？

- 単なる方法ではなく、**教育目標の実現**、つまり子どもたちがよりよく学び成長していくことを中心に据えて、**学校の教育活動と経営活動の全体を工夫改善していこうとする考え方**である。

# 「教育課程」と「カリキュラム」

## 「教育課程」

**学校教育の目的や目標を達成するために、教育の内容を児童生徒の心身の発達に応じ、授業時数との関連において総合的に組織した学校の計画である。**

（特別支援学校学習指導要領解説総則等編（幼稚園部・小学部・中学部））

## 「カリキュラム」

**教育計画だけを指すのではなく、教育計画の実施段階である授業や、子どもが実際に学んだことまでを含む概念である。**

# カリキュラム・マネジメント

学校教育目標を実現するために、教育課程を編成し、それを実施・評価・改善していく営み

## 「カリキュラム・マネジメント」の三つの側面（答申）

①各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた**教科横断的な視点**で、その目標の達成に必要な教育内容を組織的に配列していくこと。

②教育内容の質の向上に向けて、子供たちの姿や地域の現状等に関する調査や各種データに基づき、**教育課程を編成し、実施し、評価し改善**を図る一連の**P D C Aサイクル**を確立すること。

③教育内容と、教育活動に必要な**人的・物的資源**等を、**地域等の外部の資源**も含めて活用しながら効果的に組み合わせること。

# カリキュラム・マネジメント

学校教育目標を実現するために、教育課程を編成し、それを実施・評価・改善していく営み

## すべての教職員で創り上げる各学校の特色（答申）

- 教科等の縦割りや学年を越えて、**学校全体で取り組んでいく**こと（日々の授業等についても、教育課程全体の中での位置付けを意識しながら取り組む・効果的な年間指導計画等の在り方や、授業時間や週時程の在り方等について、校内研修等を通じて研究を重ねていく）
- すべての教職員が参加**することによって、学校の特色を創り上げていく営み
- 地域と対話し、地域で育まれた文化や子供たちの姿を捉えながら、**地域とともにある学校**として何を大事にしていくべきかという視点

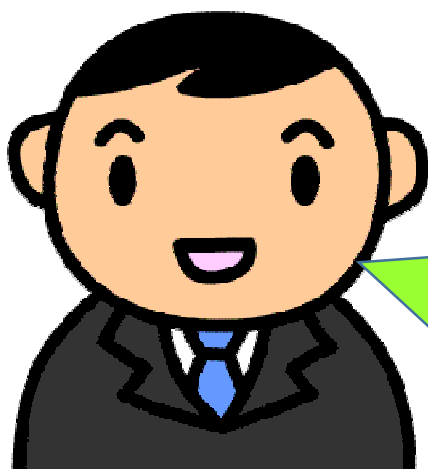
# カリキュラム・マネジメント のポイント

**社会に開かれた  
教育課程**

**資質・能力は  
学校全体で育成**

# 研修課にとっての カリキュラム・マネジメントとは？

## 研修の推進

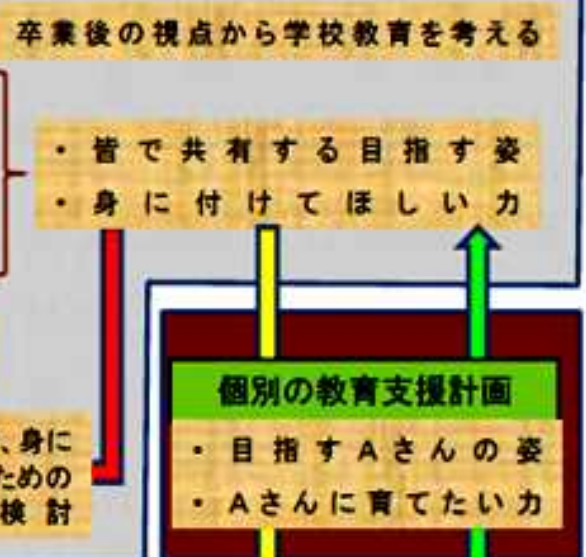


カリキュラムの  
全体像を確認  
してみましよう

# 教育課程の総体的構造の可視化 (例)

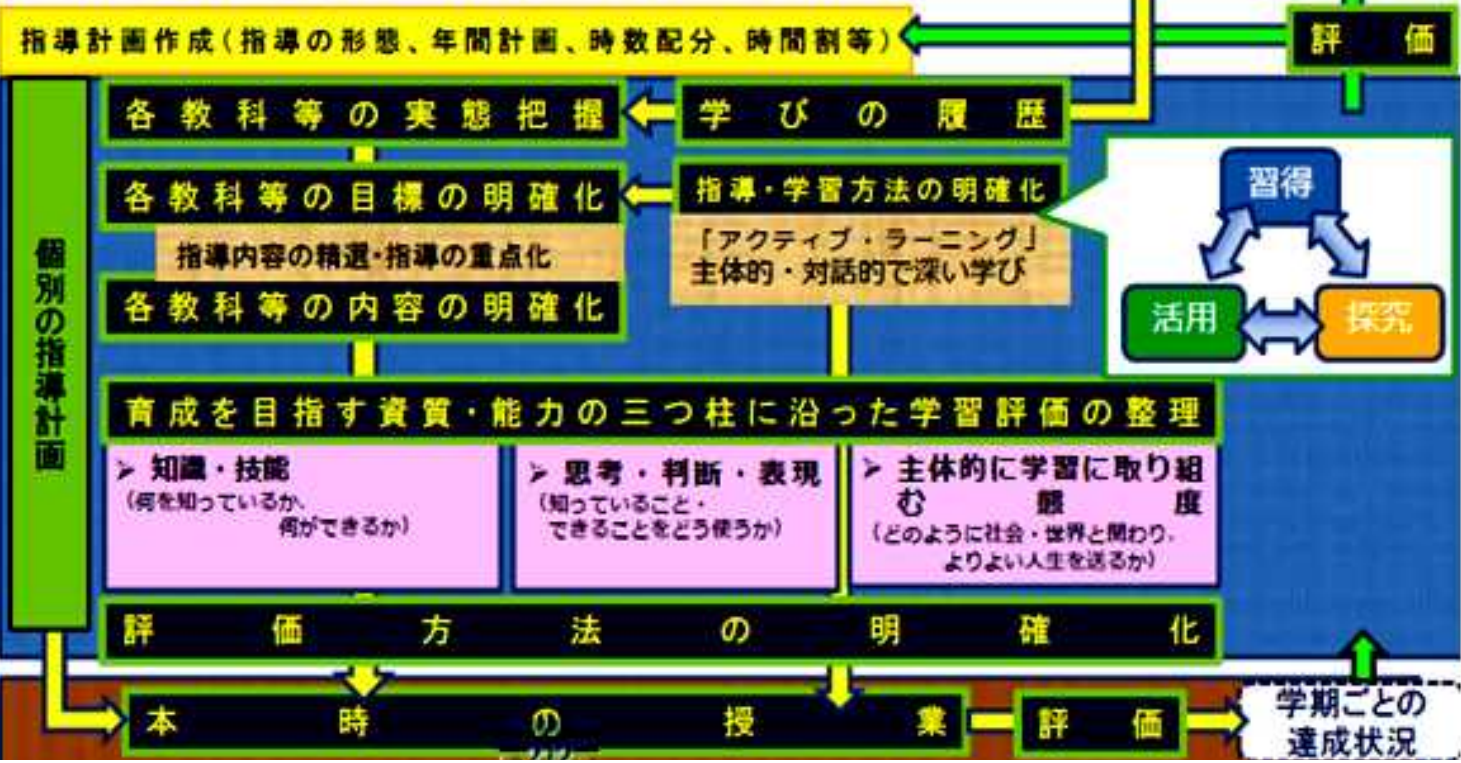
学習指導要領から教育内容を明確にする段階

- ◆「カリキュラム・マネジメント」
- ◆「社会に関かれた教育課程」
- ◆育成を目指す資質・能力
- ◆教育課程の円滑な接続



指導計画を作成する段階

- ◆学びの連続性
- ◆「アクティブ・ラーニング」の視点





学習指導要領から教育内容を明確にする段階

- ◆カリキュラム・マネジメント
- ◆社会に開かれた教育課程
- ◆育成を目指す資質・能力
- ◆教育課程の円滑な接続

教育課程の総体的構造の可視化(例)

学校 教育目標

卒業後の視点から学校教育を考える

目指す 児童生徒像

卒業までに身につけてほしい力

- ・皆で共有するめざす姿
- ・身につけてほしい力

各学部 教育目標

各学部 教育課程編成

各教科	道徳	外国語	総合的な	特別活	自立活動
<ul style="list-style-type: none"> <li>◇指導内容の選択</li> <li>◇指導内容を組織</li> <li>◇授業時数を配当</li> </ul>					

学習指導要領に基づき、身につけてほしい力を育むための  
指導内容等の検討

個別の教育支援計画

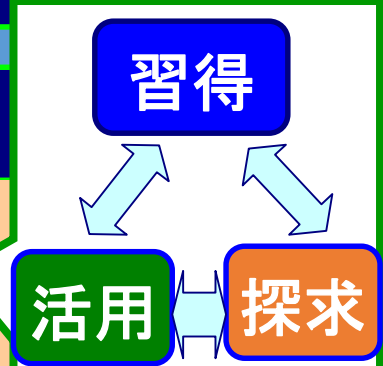
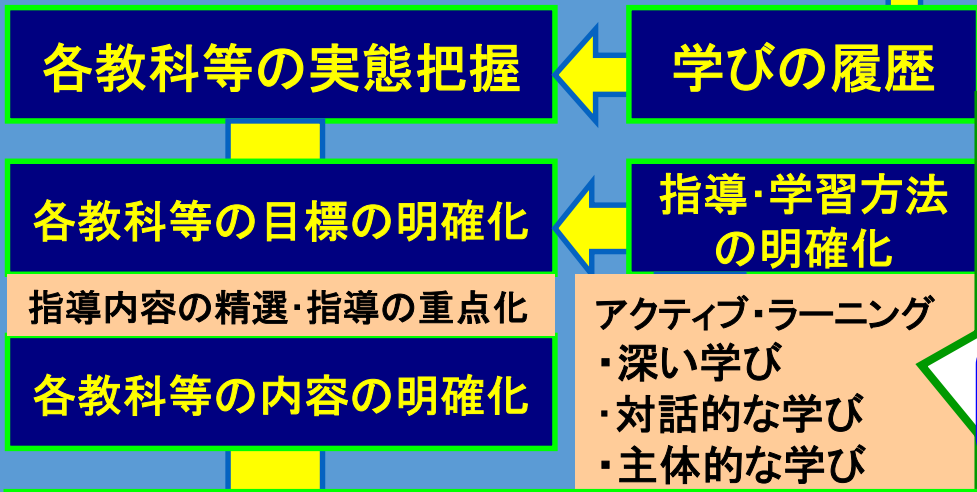
- ・めざすAさんの姿
- ・Aさんに育てたい力

評価

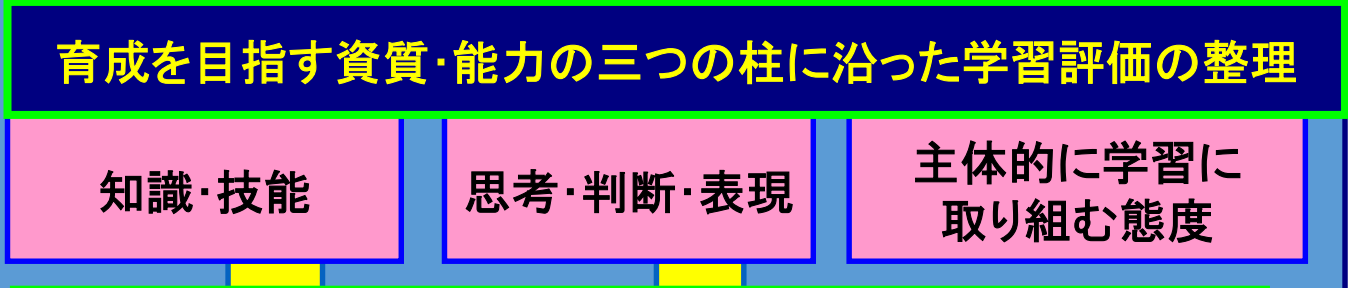
# 個別の教育支援計画

## 指導計画作成 (指導の形態、年間計画、時数配分、時間割等)

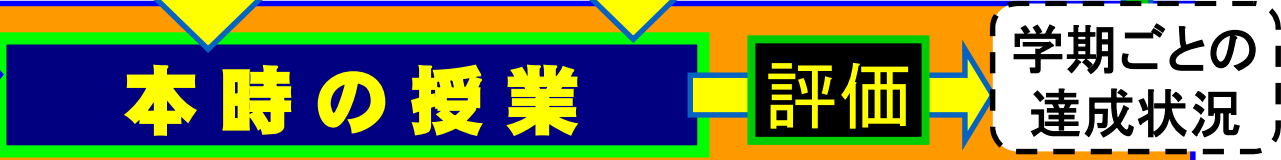
評価



### 個別の指導計画

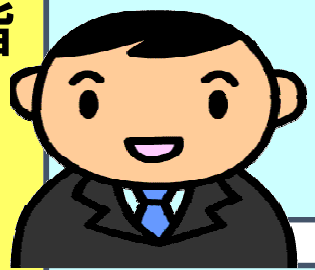


## 評価方法の明確化



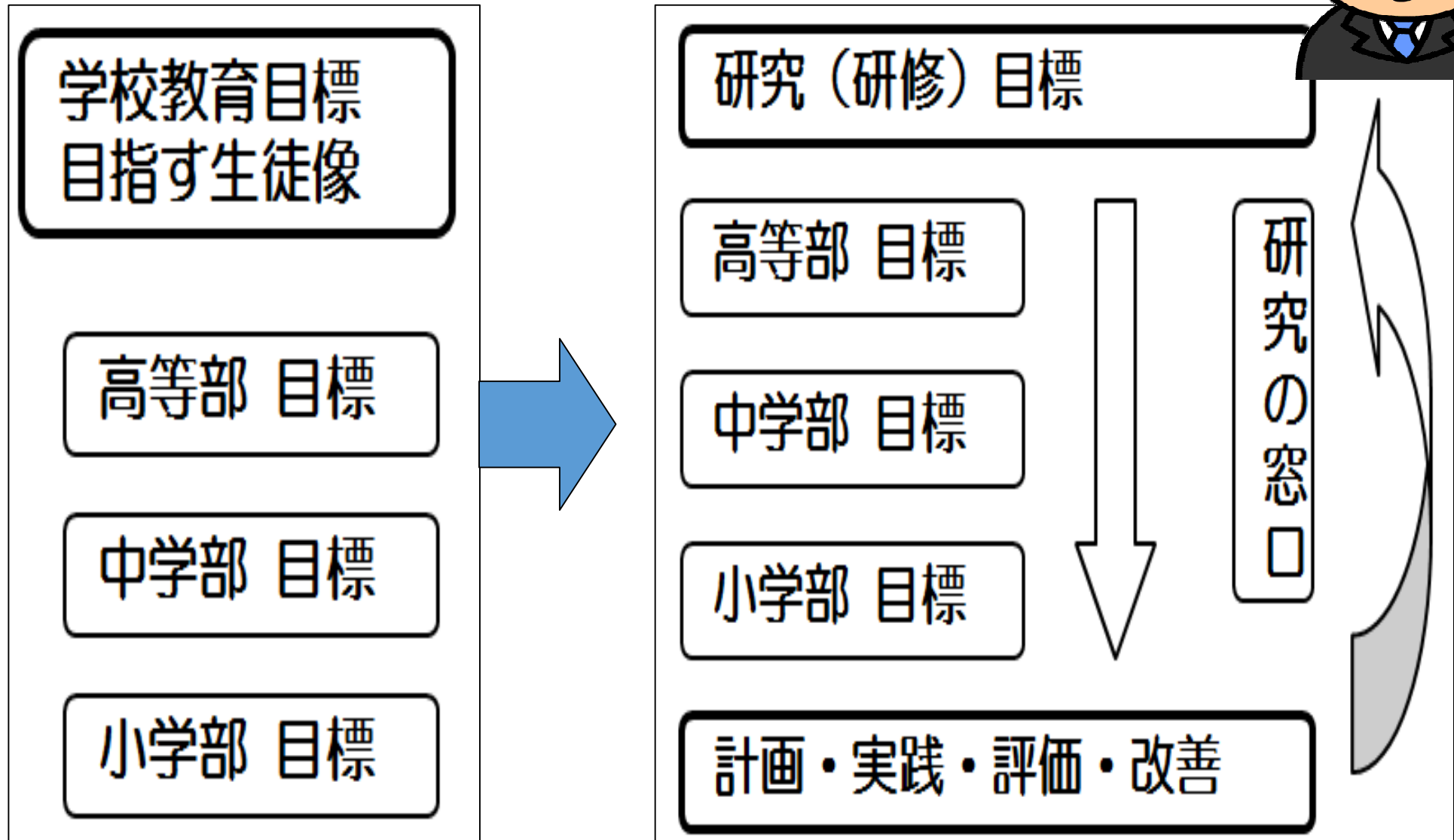
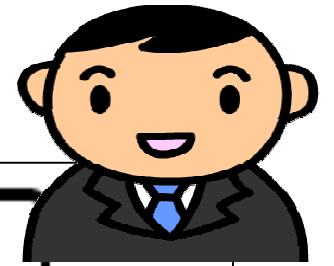
指導計画を作成する段階

◆ 学びの連続性

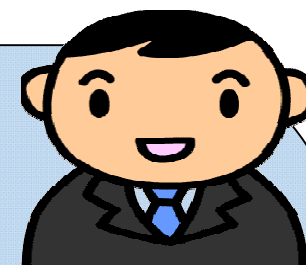


◆ アクティブ・ラーニング

# 特別支援学校の研修の枠組み



# 【研究のPDCA】



P

研究主題の設定  
研究仮説の設定

D

授業研究  
(仮説に基づく実践)

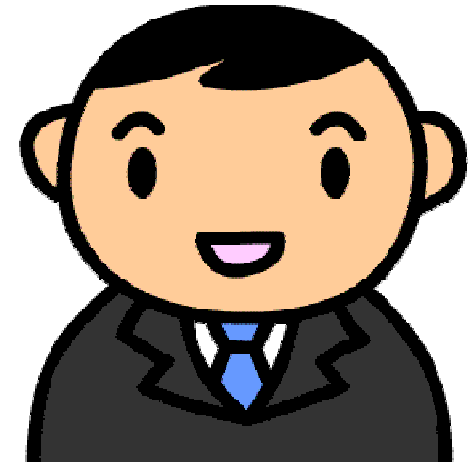
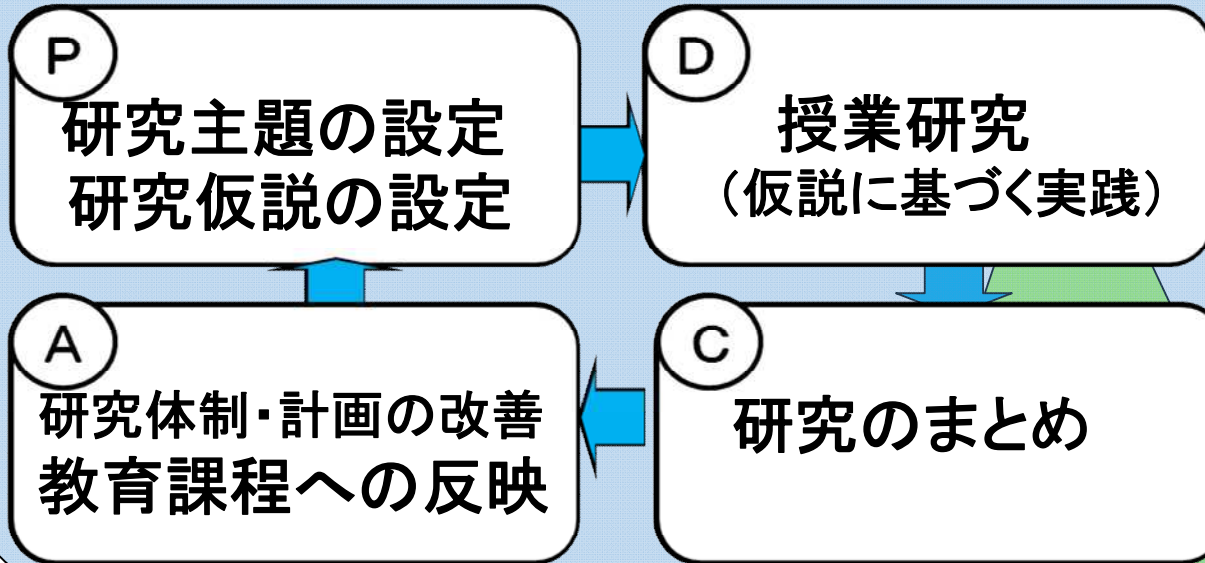
A

研究体制・計画の改善  
教育課程への反映

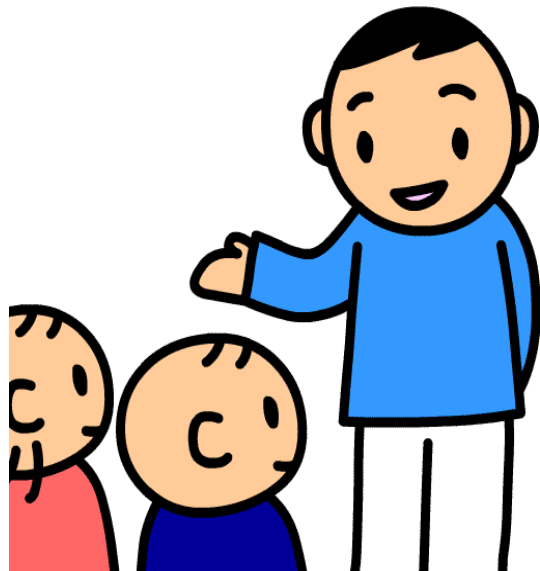
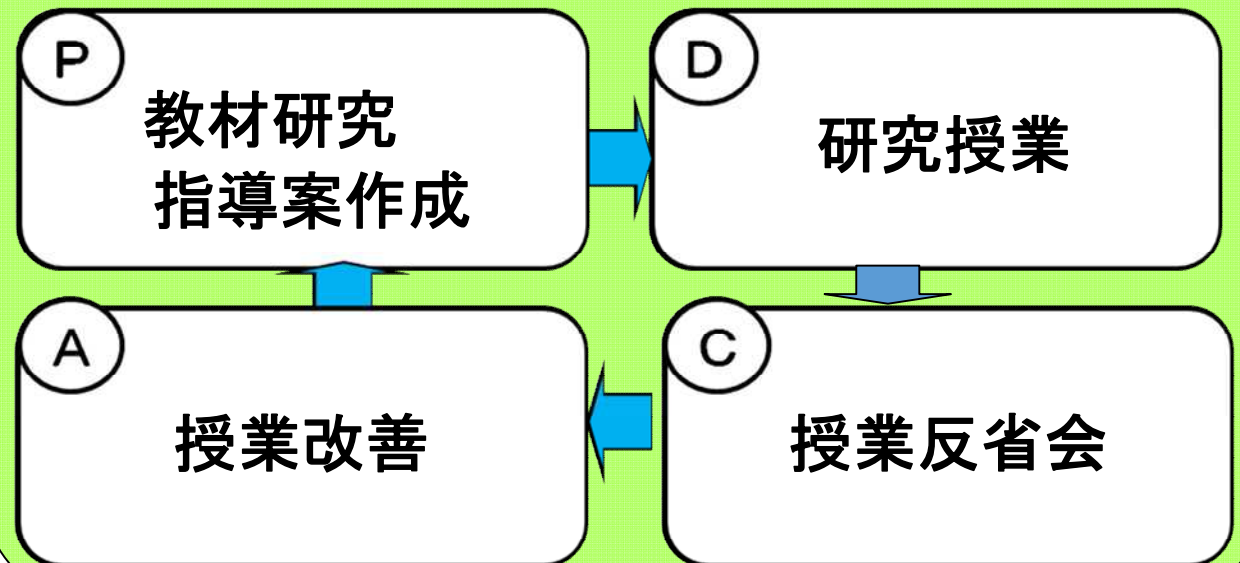
C

研究のまとめ

# 【研究のPDCA】



# 【授業のPDCA】







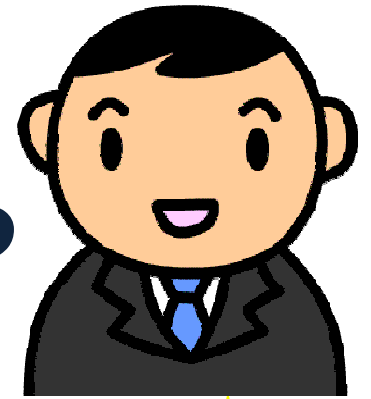








# 研修課にとっての カリキュラム・マネジメントとは？



## 研修の推進

### ◆ ALの視点からの授業の改善

障害や発達段階に応じた

- ① 目指す「資質・能力」
- ② 「主体的、対話的で深い学び」

→授業づくりの視点

例) 解決したい課題や問い 考えるための材料 対話と思考 学習の成果

- ③ 効果的な学習、指導、評価の方法



# まとめ（1）



## カリキュラムマネジメント

学校教育目標の実現に向けた

教育課程の編成・実施・評価・改善の営み

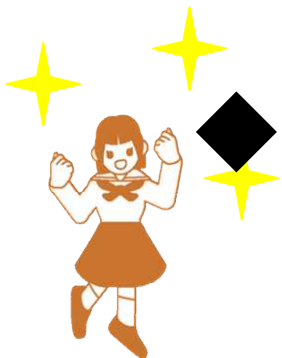
## ポイント

### ◆社会に開かれた教育課程

内容 人的・物的資源の活用

### ◆資質・能力は学校全体で育成

ALの視点からの授業 教科横断 全ての教職員



# まとめ（２）



## 研修課としてのポイント

### ◆ ALの視点からの授業の充実

障害や発達段階に応じた

- ・ 目指す「資質・能力」

- ・ 「主体的、対話的で深い学び」

→授業づくりの視点 例)解決したい課題や問い 考えるための材料 対話と思考 学習の成果

- ・ 効果的な学習方法、指導・支援方法

### ◆ 学校全体の研修のつながり



- ◆ ALの視点からの授業改善を学校全体へ

- ・ 学びの連続性（幼稚部、小学部、中学部、高等部）